

●算定結果の概要

甲府市の平成22年度決算に基づく指標の算定結果は次のとおりです。

○健全化判断比率

自治体財政の健全度を示します。

(単位：%)

指標名	甲府市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	11.45	20.00
連結実質赤字比率	—	16.45	35.00
実質公債費比率	13.4	25.0	35.0
将来負担比率	75.2	350.0	

実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字額がないため比率は「—」で表示。

参考までに、実質黒字比率は1.91%、連結実質黒字の比率は17.16です。

実質公債費比率、将来負担比率については、早期健全化基準を下回り、前年度と比較しても、市債の計画的な発行による公債費の減少や都市計画税の税率復元などにより、改善されました。

○資金不足比率

公営企業の健全度を示します。

(単位：%)

区分	甲府市	経営健全化基準
中央卸売市場事業会計	—	20.00%
病院事業会計	—	
下水道事業会計	—	
水道事業会計	—	
古閑・梯町簡易水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
簡易水道等事業特別会計	—	

各会計とも資金不足額がないため、比率は「—」で表示。